

菅原昭江著「本気で学ぶスペイン語」同学社 2011 年 4 月 30 日刊を読む

本気で学ぶスペイン語

1. 「スペイン語のいい練習問題集はありませんか？」
2. これまでにいったい何人にこの質問をされたことでしょうか。「あなたにとってのいい問題集とは？」と聞き返すと、「日本語で書かれていて」、「練習問題の数も種類も豊富で」、「できれば文法のまとめもあり」、「役に立つ表現がたくさん学べ」、「語彙力もアップし」、「何よりスペイン語の基礎力がつくもの」等々、次から次へと要望が出てくること！また中には、「冠詞の使い方がはっきりしないので、その練習問題をもっと解きたい」、「動詞の活用を身につけるための自習用の教材が欲しい」というように非常に具体的な必要性を訴える方もいました。ところが私がスペイン語を教え始めた頃には、このような要求に応えられる問題集はほとんどありませんでした。
3. そこで、「ないのなら作ろう！」という単純な発想のもとに、学習者が望んでいるものを十数年前から作るようになりました。文字通りオーダーメイドの練習問題です。作成した問題は、学習効果を確認しながら改良を重ね、似たような必要性を感じている他の学習者のもとへ行くということを繰り返しました。また、個別の学習者用の練習問題だけでなく、大学の授業と社会人講座のためにも教材作成と改善を行ってまいりました。
4. こうした蓄積からでき上がったのが本書です。私のもとでスペイン語を勉強した皆さんが「こういう問題が欲しかった」、「これは特に役に立った」というものを抜粋し、独習者でも勉強しやすいように手を入れました。さらに、多様な学習者のニーズと 1 冊の本としてのバランスを考慮して、新たに作成し追加した問題もあります。
5. スペイン語の学習者の中には、「初級文法からどうしても上へ行けない」、「文法はひと通り習ったが、実際に話したり書いたりすることができない」と感じていらっしゃる方が多いのではないのでしょうか。そのような方には、本書の練習問題にじっくり取り組んでいただきたいと思います。言葉の運用には地道な練習が必要です。ここにある問題の一問一問は、スペイン語を読み、書き、話し、聴きとる力の土台となる煉瓦のようなものです。休みながらも構いません。自分のペースで一歩ずつ確実に進んでいき、スペイン語の確固とした土台を築いていただきたいと思います。
6. 本書は多くの勉強熱心なスペイン語学習者との出逢いなしには生まれなかったでしょう。大学生をはじめ、幅広い年代の方々のスペイン語に対する熱い想いから誕生したこの練習問題の本が、

同じ想いを抱く一人でも多くの方のお役に立てば何よりの喜びです。

[コメント]

語学を学ぶのに最も大切なのは、よい教科書であることは言うまでもない。「本気で学ぶスペイン語」は、1 ページ 1 ページよく読めば読むほど、日本のスペイン語の教科書では NO.1 のものの確信が深まる。スペイン語学習者への今年最大の朗報。スペイン語を学ばない人も語学に関心のある人、特に語学教師は、是非一度手に取って教科書の作り方を菅原先生から学んでほしい。一度学び始めたら手放せなくなる本格的なスペイン語の教科書が、やっと日本にも登場した。

－ 2011 年 9 月 26 日 林 明夫記 －